

東三河の振興策ただす

県議会
代表質問
リニアインパクトに渡会氏



渡会克明氏

2月定例県議会は27日再開。今月31日で任期満了となる小川悦雄副知事の後任としてトヨタホーム社長、森岡

仙太氏(66)＝岡崎市岩津町東山Ⅱを選任することに同意を求める議案を追加上程。大村秀章知事が提案理由を説明した。

このあと代表質問が行われ、田辺克宏(自民・守山区)▽仲敬助(民主・安城市)▽安藤雅彦(減税日本一愛

知・東区)▽渡会克明(公明・豊橋市)の4氏がそれぞれ会派を代表して質問に立った。

福社対策の充実、防災

・被災への対応、特別支援教育の推進について大村知事の所見をたじた。

人材育成、産業振興、

大村知事は答弁の中で、東三河へのリニアインパクトについて「リニアの西の拠点となる名古屋への交通アクセスを強化するとともに、豊橋駅でのひかり停車を増強することが重要。JR東海に強く働きかけて行きたい。奥三河については長野県のリニア停車駅との距離が比較的近いことからそのアクセスを検討。リニア開通を東三河の発展につなげたい」と答弁した。

後藤康之